

赤い羽根共同募金運動の実施について

運動期間：10月1日～12月31日



毎年、赤い羽根共同募金に温かいご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

赤い羽根共同募金運動は今年で80年の節目を迎えます。社会の変化とともに、地域の人間関係の希薄化、経済的困窮者の増加など、地域が抱える福祉課題は多様化・複雑化しています。また、近年は地震や豪雨といった災害が日本全国で多発し、支え合うことの大切さが再認識されています。

栗東市においても、各ご家庭、職場、企業、学校のみなさま方等、多くのご協力によりお寄せいただく善意は、誰もが住みなれたまちで安心して長く暮らすことができるように、「支え合いの地域づくり」を目指して地域の様々な福祉課題に取り組んでいる事業や活動を財源面から支える、大きな力となっています。

本年もみなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1. 戸別募金の取り扱い

めやすとして一戸あたり500円とさせていただきます。

募金はみなさまのお気持ちとなりますので、趣旨をご理解の上、無理のない範囲でのご協力をお願い申し上げます。

※共同募金は、計画されている地域の福祉事業・活動に必要な目標額を定めてから募金活動を行う計画募金のため、めやす額を記載させていただきます。

2. 募金の使い道

お寄せいただく募金は、主として栗東市の地域福祉課題解決の事業や助成に活用しています。

- ＊地域のサロン活動＊多世代交流事業＊ボランティア活動
- ＊見守り活動＊子育て支援活動＊ひとり親支援活動
- ＊障がい児・者の自立・社会支援活動
- ＊不登校支援＊学校や地域での福祉学習＊地域の防災減災活動
- ＊災害見舞金＊災害時のボランティア活動支援 など…



※具体的な事例は全戸配布しております広報紙「募金のゆくえとけいかく」
または右のコードよりホームページをご覧ください。



赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

朝夕ようやく涼しさを感じる頃となりました。皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、共同募金運動の推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、第二次世界大戦の傷跡が残る昭和22年に始まった共同募金運動は、今年80回目を迎えることとなります。

創設以来、今日までの長きにわたり、地域の皆様から多くの善意をお寄せいただきながらこの運動は支えられてまいりました。

各家庭や学校、職場、企業の皆様や街頭の道行く人々など、幅広い多くの方々からご協力いただいた募金は、県内における子どもたちの居場所づくりや学習支援、心身に障がいのある方たちの社会参加への支援、高齢者の暮らしを支える事業、地域でボランティア活動に取り組んでおられる方々に対する支援など、様々な分野の福祉活動に役立たせていただいております。

また、物価高騰による経済的困窮者を支援する活動や、地域において孤独感を抱える人への社会的孤立に対する支援にも活用させていただきます。

さらに、近年頻発する豪雨災害など、国内の災害発生時においては、「災害ボランティアセンター」の設置等の被災者支援に役立たせていただく予定です。

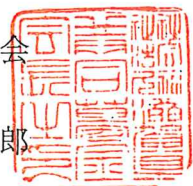
今年も10月1日から、全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が実施されますが、どうかこのような運動の趣旨をご理解いただき、格別のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

末筆ながら、皆様のご健勝、ご繁栄を心からお祈り申し上げます。

令和8年9月

社会福祉法人 滋賀県共同募金会

会 長 高橋 祥二郎



栗東市共同募金委員会

会 長 竹 村 健

